

令和3年度第3回市民参加推進・評価会議 会議要旨

1 日時	令和3年8月24日（火） 午後1時00分～1時45分
2 場所	Web会議
3 出席者	委員6人（長谷部 美由紀 委員（会長）、青木 俊介 委員、岩本 翠 委員、 近藤 憲之 委員、芝原 重喜 委員、中丸 ちづ子 委員） 事務局3人（政策総務課長他2人）
4 傍聴人数	0人
5 議題	（1）議事 ①令和2年度市民参加手続の実施状況に対する総合評価について ②その他
6 議事要旨	・前回までの審議内容をもとに事務局において作成した答申案について、事務局から説明を行った。 ・事務局からの説明の後、意見交換を行った。
7 会議資料	・資料 1：令和2年度市民参加手続の実施状況に対する総合評価案（答申案） ・参考資料1：令和3年度第2回市民参加推進・評価会議で提出された意見一覧 ・参考資料2：第2回市民参加推進・評価会議における確認事項について

【主な質疑等】

委員： 付帯意見の1つ目「15事案で市民参加手続が実施されており」を「15事案で審議会等や意見公募手続などの市民参加手続が実施されており」に修正することを要望する。

事務局： 要望のとおり修正する。

委員： 答申案についてはとくに問題ない。歩きスマホの防止に関する条例の制定による効果を数字で示してもらったが、数字に表れない事故も歩きスマホによって起きていると思うので、周知を徹底してもらいたい。

委員： 答申案についてはとくに問題ない。Web会議の開催にあたっては、環境の整備だけでなく、費用や参加する人の問題などもある。運営するのが何より大変なので、市民活動センターを利用したり、民生委員などの協力を得たりしながら推進されると良いと思う。審議会等の委員の公募については、広報やまともにしか募集の記事が載らないので、も周知の方法を工夫したほうが良いと思う。歩きスマホの防止に関する条例に関して、広報のための費用はどれくらいかかっているか。

事務局： 広報のための費用について確認し、後日資料を提供する。

委員： 付帯意見の1つ目「評価できます」は「評価します」に、3つ目「周知方法の工夫に努めてください」は「工夫を求めます」といった表現にしたほうが良

いと考える。また、5つ目「募集の際の表記の仕方」は「募集の仕方」に、「検討してください」は「検討を求めます」といった表現に修正することを要望する。

事務局： 要望のとおり修正する。「周知方法の工夫に努めてください」は「周知方法を工夫するよう求めます」に、「募集の際の表記の仕方」は「募集の際の表記」に修正する。

委員： 答申案についてはとくに問題ない。電子申請による意見に対して、市からの回答が「計画には反映しないが、今後の取り組みの参考にします」といったものが多かった。対面で意見を受け付けていれば、もう少し細かい回答が得られたのではないかと思った。最近は様々な集まりがオンラインで実施されるようになっており、市の会議においても積極的に Web 会議を取り入れてもらいたい。

会長： 答申案についてはとくに問題ない。書面会議だと一方的に意見をいう形になるが、Web 会議であれば双方向で意見交換ができるので、今後も取り入れてもらいたい。

事務局： Web 会議の開催について、本市ではセキュリティレベルの高い webex での会議ができるよう環境の整備を行ったところであり、今後も DX の推進に努めていくのでご理解いただければと思う。

委員： 今回 Web 会議を行うことについては公表したか。参加したい人が URL から気軽に参加できると良いと考える。また、資料を画面で共有できるとより分かりやすくなると思う。

事務局： Web 会議の開催について市のホームページで公表した。資料の貸与や返却を行わなければならない都合上、今回の会議においては傍聴希望者には事務局が用意した会場にお越しいただくこととしたが、より良い方法について検討していく。

以上